

戸別訪問 状況一覧

	川内地域	高浜地域	伊方地域
調査者	・市嘱託職員(臨時雇用) 4名	・県及び市町村職員	・町職員全員
調査期間	・約 7ヶ月 (※市嘱託職員の教育に別途4ヶ月)	・約 7ヶ月	・約 2ヶ月
調査手法	・戸別訪問の上、調査票に基づき聞き取り	・住民説明会時に、調査票を配布・回収	・戸別訪問の上、調査票に基づき聞き取り ・平日夜間、休日に実施
対象者	・2, 532世帯 ・4, 902人	・3, 340世帯 ・8, 806人	・ 4, 739世帯 ・10, 334人
調査票(項目)	・住所 ・家族構成 ・続柄 ・氏名 ・年齢 ・平日昼間の所在場所 ・病気、治療等での注意事項 ・避難時の救急車の要否 ・車保有台数 ・避難時の車両使用台数(昼・夜) ・車非保有の場合、近隣同乗の可否(昼・夜) ・近隣同乗の事前相談の有無 ・バス避難時の集合場所の把握状況 ・バス避難時の集合場所までの移動方法 ・避難計画上の避難先への避難の有無 ・避難計画上の避難先へ避難しない場合の避難場所	・住所 ・電話連絡先 ・家族構成 ・続柄 ・氏名 ・年齢 ・平日昼間の所在場所 ・病気、治療等での注意事項 ・避難時の福祉車両等の要否 ・車保有台数 ・避難時の車両使用台数(昼・夜) ・車非保有の場合、近隣同乗の可否(昼・夜) ・車非保有の場合、自力移動可能場所 ・広域避難先への避難の有無 ・広域避難先へ避難しない場合の避難場所	・住所 ・家族構成 ・続柄 ・氏名 ・年齢 ・平日昼間の所在場所 ・運転免許の有無 ・車保有状況(車種、台数、定員) ・避難時の車使用台数(昼・夜) ・車非保有のうち、近隣同乗の可否(昼・夜) ・バス避難時の集合場所の把握状況 ・バス避難時の集合場所までの移動方法 ・避難計画上の避難先への避難の有無 ・避難計画上の避難先へ避難しない場合の避難場所
その他	・戸別訪問時調査・説明事項 1 原子力防災に関する調査票聞き取り 2 原子力災害時避難場所・避難経路 3 災害時要援護者支援制度説明 4 安定ヨウ素剤について 5 防災行政無線戸別受信機操作説明等 6 風水害・地震・津波時の避難場所等説明		・戸別訪問調査員用の原子力防災についてのQ&A(住民からの質問想定に対する回答)の携行

戸別訪問時調査・説明事項

- 1 原子力防災に関する調査票聞き取り
- 2 原子力災害時避難場所・避難経路
- 3 災害時要援護者支援制度説明
※ 要援護者の内容（高齢者、妊産婦、乳幼児、傷病者、外国人）
- 4 安定ヨウ素剤について
※ 詳細分かり次第別途説明する旨を伝える
- 5 防災行政無線戸別受信機操作説明等
- 6 風水害・地震・津波時の避難場所等説明

原子力防災に関する調査票

記入日 平成25年 月 日

地区コミ名 [] コミュニティ協議会

自治会名 [] 自治会

1 住所を記入してください

薩摩川内市 町 番地

2 家族構成を記入してください

続柄	氏 名	年齢	平日の昼間は主にどこの地域におられますか？ (○印記入)	病気や治療等特に 注意すべきことがありますか？	避難に救急車 等が必要 (○印記入)
世帯主			※ 1, 2, 3, 4, 5		
			※ 1, 2, 3, 4, 5		
			※ 1, 2, 3, 4, 5		
			※ 1, 2, 3, 4, 5		
			※ 1, 2, 3, 4, 5		
			※ 1, 2, 3, 4, 5		
			※ 1, 2, 3, 4, 5		

※ 川内原子力発電所から 1 5キロ圏内 2 5キロから10キロ圏内 3 10キロから20キロ圏内
4 学校(幼稚園・保育園を含む) 5 その他

3 車は何台ありますか？(□にチェックしてください)

☐ ない ☐ 1台 ☐ 2台 ☐ 3台 ☐ その他(台)

4 車を所有している世帯の方へ



川内原子力発電所で事故が起こり、万が一避難しなければならなくなった場合 自家用車は何台を避難に使用しますか？

※ 平日の昼間

()台

※ 夜間・日曜など

()台

5 車をお持ちでない世帯へ (□にチェックしてください)



避難しなければならなくなった場合、近所などに乗せていただく人がいますか？

※ 平日の昼間

☐ います(氏名:)
☐ いません

※ 夜間・日曜など

☐ います(氏名:)
☐ いません

6 上記5で「いません」とお答えいただいた方へ (□にチェックしてください)



自治会や隣近所の方と、「相乗り等」について話をされたことがありますか？

☐ ある ☐ ない

7 上記「5」で「いません」とお答えいただいた方へ (□にチェックしてください)



避難の際はバス避難となりますが、その際の集合場所をご存知ですか？

☐ 知っている ☐ 知らない

※ 裏面あり

集合場所まではどのようにして移動されますか？

- ☐ 徒歩
☐ 近所の方に乗せてもらう
☐ 自宅まで迎えに来てほしい(理由)

8 避難先について（□にチェックしてください）

避難計画では 自治会ごとに避難先が決められていますが、指定された避難所へ避難されますか？

- ☐ します
☐ しません

※ “しません” とお答えの方に

どこに避難されますか
(県 市町村)
あなたとのご関係は (例: 息子) ()

9 その他特記事項、ご意見

ご協力ありがとうございました。

この調査票は原子力災害時に避難を円滑に行うための基礎調査です。ご協力をお願いします。

原子力防災に関する調査票

記入日：平成26年 月 日

区 名： 区

1. 住所、連絡先を記入してください。

高浜町〔 〕

TEL〔 72－ 〕

2. 家族構成を記入してください。

続柄	氏 名	年齢	平日の昼間は主にどの地域におられますか？ (○記入)	病気や治療等特に注意すべきことがありますか？(○記入)	避難に福祉車両等が必要ですか？ (○記入)
世帯主			※ 1・2・3・4	ある ・ ない	はい・いいえ
			※ 1・2・3・4	ある ・ ない	はい・いいえ
			※ 1・2・3・4	ある ・ ない	はい・いいえ
			※ 1・2・3・4	ある ・ ない	はい・いいえ
			※ 1・2・3・4	ある ・ ない	はい・いいえ
			※ 1・2・3・4	ある ・ ない	はい・いいえ
			※ 1・2・3・4	ある ・ ない	はい・いいえ

※高浜発電所から

1. 5 km圏内 2. 5 kmから 30 km圏内 3. 学校、保育所 4. その他

3. 車は何台ありますか？(□にチェックしてください)

☐ ない ☐ 1台 ☐ 2台 ☐ 3台 ☐ それ以上 (台)

4. 車を所有している世帯の方へ

高浜発電所で事故が起こり、万が一避難が必要となった場合、避難に何台の自家用車を使用しますか？(自動二輪車を含む)

平日の昼間
〔 〕台

夜間・日曜など
〔 〕台

5. 車をお持ちでない、車がない世帯へ(□にチェックしてください)

避難が必要となった場合、近所などに乗せていただく人はいますか？

平日の昼間
☐ います(氏名：)
☐ いません

夜間・日曜など
☐ います(氏名：)
☐ いません

※裏面につづく

6. 上記5で「いません」とお答えいただいた方へ（□にチェックしてください）

自力での避難ができないため、バスなどによる避難が必要となりますが、自力でどこまで移動できますか？

- ☐ 小学校
 ☐ 区の集会所
 ☐ 県道などの主要道
 ☐ 玄関先
☐ できない

7. 広域避難先について

大枠での広域避難先（兵庫県：三田市、宝塚市、猪名川町、県内：敦賀市）が決められておりますが、指定された広域避難先に避難されますか？

※「しません」とお答えの方

- ☐ します
- ☐ しません

・どこに避難されますか？（都道府県、市町村名）

・あなたとのご関係は？（友人、息子、親戚など）

[]

8. その他ご意見等

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a vertical margin line on the left side, creating a narrow left margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled sheet of paper.

ご協力ありがとうございました。

◆お手数ですが、この調査票を（ 月 日までに）区長様にご提出ください。

原子力防災に関する調査票

記入日 平成27年 月 日
地区名 [] 地区

1 住所を記入してください

伊方町 番地

2 家族構成を記入してください

続柄	氏 名	年齢	平日の昼間は主にどこの地域におられますか？	免許の有無	備 考
世帯主			※ 1, 2(), 3, 4, 5, 6	有・無	
			※ 1, 2(), 3, 4, 5, 6	有・無	
			※ 1, 2(), 3, 4, 5, 6	有・無	
			※ 1, 2(), 3, 4, 5, 6	有・無	
			※ 1, 2(), 3, 4, 5, 6	有・無	
			※ 1, 2(), 3, 4, 5, 6	有・無	
			※ 1, 2(), 3, 4, 5, 6	有・無	

※ 1自宅 2町内(地区名) 3町外 4町内学校(保育所を含む) 5町外学校(保育所を含む) 6その他

3 ご家庭の車の所有についてお伺いします。

トラック 台 定員合計 人 軽乗用車 台 定員合計 人
普通車 台 定員合計 人 その他 台 定員合計 人

4 車を所有している世帯の方へ

伊方原子力発電所で事故が起こり、万が一避難しなければならなくなった場合 自家用車は何台を避難に使用しますか？

※ 平日の昼間 ()台

※ 夜間・日曜など ()台

5 車をお持ちでない世帯へ (□にチェックしてください)

避難しなければならなくなった場合、近所などに乗せていただく人がいますか？

※ 平日の昼間

□ います(氏名:)
□ いません

※ 夜間・日曜など

□ います(氏名:)
□ いません

※ 裏面あり

6 上記「5」で「いません」とお答えいただいた方へ（□にチェックしてください）



避難の際はバス避難となりますが、その際の集合場所をご存知ですか？

☐ 知っている ☐ 知らない

集合場所まではどのようにして移動されますか？



- ☐ 徒歩
☐ 近所の方に乗せてもらう
☐ 自宅まで迎えに来てほしい(理由)

7 避難先について（□にチェックしてください）



避難計画では広域避難先が松前公園ですが、指定された避難所へ避難されますか？

☐ します
☐ しません

※ “しません” とお答えの方に

どこに避難されますか
(県 市 町 村)
あなたとのご関係は（例：息子 ）（ ）

8 その他特記事項、ご意見

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた内容は、各地区自主防災会等で個別避難プラン作成のための資料とさせていただきますことにご理解ください。

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目
(③作業部会等で確認・協議を要する事項)

1. 施設敷地緊急事態で必要となる輸送能力 (川内 P. 25、玄海 P. 25)

【佐賀県】未整理 (戸別調査等の状況調査が未着手)

【長崎県】×

《論 点》 想定対象人数、最大必要車両台数の見積もり。【戸別調査等】
《完了期限案》 H27. 8. 31

2. 施設敷地緊急事態での輸送能力の確保 (川内 P. 26、玄海 P. 26)

【佐賀県】未整理 (必要能力が未整理。なお、バス配置計画は作業着手済)

【長崎県】× 鷹島バスは、平成 25 年度末に廃止。

《論 点》 確保車両台数の見積もり。【戸別調査等】
九州電力による配備。
《完了期限案》 H27. 9. 30

3. 自家用車で避難できない住民の数 (川内 P. 29、玄海 P. 29)

【佐賀県】未整理 (戸別調査等の状況調査が未着手)

【長崎県】△ 平成 23 年度の松浦市アンケートのみ。

安定ヨウ素剤事前配付説明会時に調査票を配付する？

《論 点》 地区別の自家用車の保有状況。【戸別調査等】
《完了期限案》 H27. 8. 31

4. 全面緊急事態で必要となる輸送能力 (川内 P. 31、玄海 P. 31)

【佐賀県】未整理 (戸別調査等の状況調査が未着手)

【長崎県】× 戸別訪問等実施していない。

《論 点》 必要となる輸送能力 (自家用車不可、観光客) 【戸別調査等】
観光客の想定対象人数の算出の仕方如何。
《完了期限案》 H27. 8. 31

5. 全面緊急事態での輸送能力の確保 (川内 P. 32、玄海 P. 32)

【佐賀県】未整理 (必要能力が未整理。なお、バス配置計画は作業着手済)

【長崎県】×

《論 点》 最大必要車両台数、確保車両台数の見積もり。【戸別調査等】
九州電力による配備。
《完了期限案》 H27. 9. 30

6. 避難を円滑に行うための対応策 (川内 P. 37, 38、玄海 P. 35, 36)

【佐賀県】未整理 (県警との調整未了)

【長崎県】× 陸路避難経路が限定。上陸港からの避難手段 (バス) の確保

≪論 点≫ 地域の状況を踏まえた具体的な避難誘導策の確認。(県警等)
避難誘導に必要な職員配置の確認。
地域の具体的な取組みを前広に記載。

≪完了期限案≫ H27. 7. 31

7. 自然災害等により道路等が通行不能になった場合の復旧策

(川内 P. 40、玄海 P. 38)

【佐賀県】未整理 (道路復旧に係る方針未定)

≪論 点≫ 道路等通行不能時の具体的な復旧策を確認。(県建設業協会等)

≪完了期限案≫ H27. 7. 31

8. UPZ圏内における在宅の避難行動要支援者の防護措置

(川内 P. 51、玄海 P. 49)

【佐賀県】整理済

【長崎県】△ 一部の市において、未整理

【福岡県】確認済み

≪論 点≫ UPZ圏内の在宅避難行動支援者数の確認。

≪完了期限案≫ H27. 8. 31

9. UPZ圏内の一時移転に必要となる輸送能力の確保 (川内 P. 52、玄海 P. 50)

【佐賀県】未整理 (PPT 資料のレベルであれば整理済だが、必要能力が未整理。
なお、バス配置計画は作業着手済)

【長崎県】△ 地域防災計画の記載 (p. 9) のみ。協定については調整できていない。

【福岡県】・隣接県 未確認

・災害時相互応援協定の記述確認済み

≪論 点≫ 隣接県、指定地方公共機関 (バス会社) の車両保有台数。
災害時相互応援協定の記述。

≪完了期限案≫ H27. 9. 30

以 上

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

スライドタイトル			記載内容等	完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	←「網掛け」種別	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
1. 玄海地域の概要													
1	原子力災害対策重点区域の概要	・玄海地域の地理的条件の概要 ・PAZ、UPZの位置関係 ・対象県市町、住民数	4	4	△	①		【佐賀県】整理済		・PAZ、UPZの人口のリバイス ★最新の情報とする。いつ時点とするか？ ★地域防災計画(原子力災害対策編)との整合。	H27.7.31	提出候補	
								【長崎県】○					
								【福岡県】確認済み 人口 14,958人(H23.9.22)					
2	原子力災害対策重点区域周辺の人口分布(一般住民)	・PAZ、UPZ圏内の距離別と離島の人口・世帯数(一般住民)	5	5	△	①		【佐賀県】整理済		・PAZ、UPZの人口及び世帯数のリバイス(・離島の人口) ★最新の情報とする。いつ時点とするか？ ★地域防災計画(原子力災害対策編)との整合。	H27.7.31	提出候補	
								【長崎県】○					
								【福岡県】確認済み 姫島 人口 193人 52世帯(H23.9.22)					
3	昼間流入人口(就労者等)の状況	・PAZの昼間流入人口の概算	6	6	×	①		【佐賀県】未整理(川内における整理と同じ＝経済センサスに基づく推計であれば作業は可能と思料)		・昼間流入人口、地区別事業所数、従業員数等(※経済センサス調査データ等による確認) ★経済センサス調査データ等による確認の目途如何。	H27.7.31		
								－	－				
								－	－				
2. 緊急事態対応体制													
4	原子力災害対策指針が定める緊急時の防護措置	・EAL緊急事態区分に基づく防護措置の流れ ・OILに基づく防護措置の流れ	8,9	8,9	○	－		－	－	薩摩川内市と同様	◎完了		
5	佐賀県・長崎県・福岡県及び関係県市町の対応体制	・緊急時における国、県、市町の連絡体制 ・県、関係市町が締結している協定	10	10	×	②		【佐賀県】 ・連絡体制は、PPT資料のレベルであれば整理済、体制の詳細は未整理 ・協定は、締結済の協定は整理可(PPT資料には該当する記述がないが？)		・国の対応体制→ポンチ絵内の矢印確認 ・国の職員・資機材等の緊急搬送→過去の総合防災訓練等を参考に差し替え ★「災害対策本部」等は、地域防災計画に基づき記載。 ★UPZについても記載するため、長崎県・福岡県も対象。	H27.7.31	提出候補	
								【長崎県】					
								【福岡県】					
6	国の対応体制	・現地OFC及び原子力規制委員会事故警戒本部の立ち上げ等	11	11	△	①		－	－	薩摩川内市と同様 ・実動組織への要請を原子力災害合同対策協議会から行うフローか？ ★「佐賀県」へ記載を修正。最新版(高浜版)へ差替え。	H27.7.31		
7	国の職員・資機材等の緊急搬送	・緊急時における玄海地域への搬送計画	12	12	△	②		【佐賀県】未整理(人員搬送の経路、物資集積拠点等)		・過去の総合防災訓練を参考に資料リバイス ★緊急搬送先(ヘリポート等)の確認。	H27.7.31		
								－	－				
								－	－				

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

スライドタイトル			記載内容等	川内 該当P	玄海 該当P	資料 現状	種別※	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
8	オフサイトセンターの放射線防護対策・電源対策	・緊急時におけるオフサイトセンターの体制	13	13	△	②	【佐賀県】未整理(OFCの整備は整理済。代替OFCについて、佐賀県庁の整備内容及び複数整備の方針が未定)		・各種データのリバイス ・地図の差替え ★代替OFCについて、どこまで記載可能か？	H27.7.31	提出候補	
							-	-				
							-	-				
9	連絡体制の確保	・TV会議等の原子力防災ネットワーク活用 ・衛星回線の設置	14	14	△	②	【佐賀県】整理済		・オフサイトセンターの写真差し替え(要確認) ・佐賀県庁の写真へ差替え。 ★写真の差替えのみ。	H27.7.31		
							【長崎県】○					
							【福岡県】要作業事項等なし	-				
10	住民への情報伝達体制	・住民への情報伝達体制(防災行政無線、広報車、戸別受信機、緊急エリアメール等)	15	15	×	②	【佐賀県】整理済(ただし、伊万里市は防災行政無線未整備)		・地図の差替え ・伝達手段の確認(特に地元の独自取り組み等/例エリアメール) ★重要。 ★全体差替え。	H27.7.31	提出候補	
							【長崎県】○					
							【福岡県】伝達手段確認済み (防災行政無線、広報車、個別受信機、緊急エリアメール、自主防災組織、情報メールいとしま、防災メールまもるくん、HP)					
11	国の広報体制	・国におけるプレス会見 ・HP等を活用した広報 ・現地のプレスセンター	16	16	○	-	-	-	薩摩川内市と同様 ★「佐賀県」へ記載を修正。	H27.7.31		
12	国、佐賀県・長崎県・福岡県、関係市町による住民相談窓口の設置	・国、OFCにおける住民相談窓口の設置・支援等 ・放医研、JAEAによる支援 ・住民相談窓口	17	17	×	②	【佐賀県】整理済		・地図の差し替え ・県内の相談窓口の確認(※県庁内の他部局の可能性あり、早期調整が必要) ★玄海地域版に差替え。	H27.7.31		
							【長崎県】△ 地域防災計画への記載(p.30)のみ。					
							【福岡県】窓口を設置することは確認済み。 具体的にどこが開くかは調整中。					
3. PAZ圏内の施設敷地緊急事態における対応(EAL2)									★<対応のポイント>の数字を玄海地域版に差替え。	H27.9.30		
13	玄海地域における初動対応	・市町が定める原子力災害職員配置表に基づき、避難誘導に必要な職員配置を整理(※具体的に運用面まで考慮して記載)	19	19	×	②	【佐賀県】未整理(具体的な職員配置未定、「職員配置表」未作成)		・各市町の原子力災害職員配置表の確認 ・具体的な運用面まで深掘りして確認 ★玄海地域版に差替え。 ★「職員配置表」もしくは具体的な初動対応の記載が必要。	H27.7.31		
							【長崎県】松浦市鷹島地区(鷹島、黒島)はPAZと同様の対応 ○					
							-	-				
14	住民への情報伝達	・施設敷地緊急事態における対象地区への情報伝達	20	20	×	②	【佐賀県】未整理(具体的な情報伝達手順未定)		・具体的にソフト、ハードの両面から確認。 ★玄海地域版に差替え。	H27.7.31		
							【長崎県】○					
							-	-				

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

スライドタイトル			記載内容等	完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	←「網掛け」種別				
スライドタイトル			記載内容等	川内 該当P	玄海 該当P	資料 現状	種別※	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
15	PAZ圏内の医療機関及び社会福祉施設の避難先	・対象となる医療機関、社会福祉施設とそれぞれの避難先施設を表で整理	21	21	△	①	【佐賀県】整理済		・避難先施設の名称、受入可能人数	H27.7.31		
							【長崎県】○(対象の把握)、×(避難先の調整)					
							-	-				
16	PAZ圏内の在宅の避難行動要支援者への対応	・対象となる在宅要援護者とそれぞれの避難先を整理	22	22	△	①	【佐賀県】整理済(一般の避難先施設を基本、必要に応じ福祉避難所)		・在宅の避難行動支援者のうち、避難支援の申し出者数の確認。 ・うち避難時の支援者がある方の人数。 ・屋内退避施設の確認。 ★PAZ圏の屋内退避者の有無。	H27.7.31		
							【長崎県】×					
							-	-				
17	避難を行うことにより健康リスクが高まる在宅の避難行動要支援者に係る対応	・避難行動要支援者の把握 ・該当施設毎の収容人数及び位置関係	23	23	△	②	【佐賀県】未整理(一部施設未整備)		・屋内退避施設の収容人数の確認。 ・施設の写真 ★玄海地域版に差替え済み。 ★人数・写真の追加、差替え。	H27.7.31	提出候補	
							【長崎県】△ 鷹島は整備済み。黒島は整備中。					
							-	-				
18	PAZ圏内の学校・保育所の児童等の避難	・対象となる教育機関とそれぞれの避難先施設を表で整理	24	24	△	①	【佐賀県】整理済(ただし、避難手順の詳細は未整理)		・学校・保育所の児童数の確認(調査年月日も記載)。 ・住民人口の調査年月日の確認。 ・保護者引渡しの有無の確認。 ★児童等の保護者への引渡し時のタイミング(EAL1?)。 ★人数の追加、差替え。	H27.7.31		
							【長崎県】○					
							-	-				
19	施設敷地緊急事態で必要となる輸送能力	・必要となる輸送能力の試算	25	25	×	③	【佐賀県】未整理(戸別調査等の状況調査が未着手)		・必要となる輸送能力の確認。 ★想定対象人数、最大必要車両台数の見積もり。 【戸別調査等】	H27.8.31		
							【長崎県】×					
							-	-				
20	施設敷地緊急事態での輸送能力の確保	・必要となる移動手段の確保策を整理	26	26	×	③	【佐賀県】未整理(必要能力が未整理。なお、バス配置計画は作業着手済)		・必要となる輸送能力の確保。 ★確保車両台数の見積もり。【戸別調査等】 ★九州電力による配備。	H27.9.30		
							【長崎県】×	鷹島バスは、平成25年度末に廃止。				
							-	-				
4. PAZ圏内の全面緊急事態における対応(EAL3)										★<対応のポイント>の数字を玄海地域版に差替え。	H27.9.30	
21	PAZ圏内の住民の避難先	・PAZ圏内住民の避難先を地図上で整理	28	28	○	②	【佐賀県】整理済(ただし、福岡県経由避難の調整によって一部変更の可能性あり)		・地図の差替え。 ★避難計画に基づく。 ★玄海地域版に差替え済み。内容要確認。	H27.7.31		
							-	-				

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

スライドタイトル			記載内容等	完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	←「網掛け」種別				
スライドタイトル			記載内容等	川内 該当P	玄海 該当P	資料 現状	種別※	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
22	自家用車で避難できない住民の数	・PAZ圏内住民の地区別自家用車保有状況を地図上で整理	29	29	×	③	【佐賀県】未整理(戸別調査等の状況調査が未着手)		・地区別に自家用車の保有状況を確認。 ★【戸別調査等】	H27.8.31		
							【長崎県】△ 平成23年度の松浦市アンケートのみ。安定ヨウ素剤事前配付説明会時に調査票を配付する？					
							-	-				
23	PAZ圏内の観光客及び民間企業の従業員の数	・対象地域の観光客数、民間企業及びその従業員数を表で整理	30	30	×	①	【佐賀県】未整理(なお、自家用車以外での来訪は極めて限定的と史料)		・対象地域の観光客数、民間企業及びその従業員数の確認。 ★経済センサス調査データ等による確認の目途如何。	H27.7.31		
							【長崎県】○ モンゴル村					
							-	-				
24	全面緊急事態で必要となる輸送能力	・必要となる輸送能力の試算	31	31	×	③	【佐賀県】未整理(戸別調査等の状況調査が未着手)		・必要となる輸送能力(自家用車不可、観光客)の確認。 ★【戸別調査等】 ★観光客の想定対象人数の算出の仕方如何。	H27.8.31		
							【長崎県】× 戸別訪問等実施していない。					
							-	-				
25	全面緊急事態での輸送能力の確保	・必要となる移動手段の確保策を整理	32	32	×	③	【佐賀県】未整理(必要能力が未整理。なお、バス配置計画は作業着手済)		・必要となる移動手段の確保策の確認。 ★最大必要車両台数、確保車両台数の見積もり。 【戸別調査等】 ★九州電力による配備。	H27.9.30		
							【長崎県】×					
							-	-				
26	PAZ圏内から避難先施設までの経路(玄海町)	・PAZ圏内住民の避難経路を地図上で整理(玄海町)	33	33	△	②	【佐賀県】整理済		・避難対象となる人口(PAZ圏内人口)の調査年月日。 ★玄海地域版に差替え済み。内容要確認。 ★避難計画との整合。	H27.7.31		
							【長崎県】○ 主要な避難経路を周知。					
							-	-				
27	PAZ圏内から避難先施設までの経路(唐津市)	・PAZ圏内住民の避難経路を地図上で整理(唐津市)	34	34	△	②	【佐賀県】整理済(ただし、福岡県経由避難の調整によって一部変更の可能性あり)		・避難対象となる人口(PAZ圏内人口)の調査年月日。 ★玄海地域版に差替え済み。内容要確認。 ★避難計画との整合。	H27.7.31		
							【長崎県】○ 主要な避難経路を周知。					
							-	-				
28	避難を円滑に行うための対応策	・地域の状況を踏まえた具体的な避難誘導策 ・各市町が定める原子力災害職員配置表に基づき、避難誘導に必要な職員配置を整理	37.38	35,36	×	③	【佐賀県】未整理(県警との調整未了)		・地域の状況を踏まえた具体的な避難誘導策の確認。(県警等) ・各市町が定める原子力災害職員配置表に基づき、避難誘導に必要な職員配置の確認。 ・対応策があれば、前広に記載。 ★玄海地域版に差替えが必要。 ★県警との関係を踏まえ、可能な範囲で記載。 ★地域の具体的な取組みを記載。	H27.7.31		
							【長崎県】× 陸路避難経路が限定。上陸港からの避難手段(バス)の確保					
							-	-				

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

				完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	←「網掛け」種別				
スライドタイトル			記載内容等	川内 該当P	玄海 該当P	資料 現状	種別※	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
29	自然災害等により避難先が被災した場合の避難先の調整	・関係市町の避難計画で定められている受入先市町の避難先候補を地図と表で整理。	39	37	×	②	【佐賀県】整理済(UPZ圏外の県内全域が再調整候補)		・関係市町の避難計画で定められている受入先市町の避難先候補の確認。 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31		
							【長崎県】 △ 地域防災計画の記載(p.82)のみ。					
							-	-				
30	自然災害等により道路等が通行不能になった場合の復旧策	・道路等通行不能時の復旧策を具体的に地図等で整理	40	38	×	③	【佐賀県】未整理(道路復旧に係る方針未定)		・道路等通行不能時の具体的な復旧策を確認。(県建設業協会等) ★玄海地域版に差替えが必要。 ★県建設業協会等との関係を踏まえ、可能な範囲で記載。	H27.7.31		
							-	-				
5. UPZ圏内における対応								-	-	薩摩川内市と同様	◎完了	
31	UPZ圏内における防護措置の考え方	・OILに基づく防護措置の考え方を整理	42	40	○	—		—	—	薩摩川内市と同様 ・地図の差替え。 ★玄海地域版に差替え済み。	◎完了	
32	UPZ圏内住民の一時移転等	・避難計画に基づく一時移転先を図示	43	41	△	②	【佐賀県】整理済(ただし、福岡県經由避難の調整によって一部変更の可能性あり)		・一時移転先を確認。 ・離島避難のフロー・問題点(上陸港・上陸後の移動手段等)を明示。 ・陸路避難のフロー・問題点(県境を越える場合の使用道路等)を明示。 ★避難(陸路、離島とも)の問題点の明示。	H27.7.31		
							【長崎県】○					
							【福岡県】・一時移転先確認済み ・離島避難の問題点(漁船の停船場確保)					
33	一時移転等に備えた関係者の対応	・関係者の対応を地図上に図示	44	42	×	②	【佐賀県】未整理(「職員配置表」未作成)		・関係者の対応を確認。 ・対応を地図に図示。 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31		
							【長崎県】○					
							【福岡県】対応場所について確認済					
34	UPZ圏内の医療機関・社会福祉施設の避難先(5～10km)	・対象となる医療機関、社会福祉施設を表で整理	45	43	×	②	【佐賀県】整理済		・UPZ圏内で、5～10kmと10～30kmで対応に違いがあるか要確認。 ・対象となる医療機関、社会福祉施設の確認。 ★・UPZ圏内を5～10kmと10～30kmに分けるなどは不要ということでしょうか？	H27.7.31		
							【長崎県】○(対象の把握)、△(避難先の調整)					
							【福岡県】該当なし					
35	UPZ圏内の医療機関・社会福祉施設の避難先(10～30km)	・対象となる医療機関、社会福祉施設を表で整理	46	44	×	②	【佐賀県】整理済		・UPZ圏内で、5～10kmと10～30kmで対応に違いがあるか要確認。 ・対象となる医療機関、社会福祉施設の確認。 ★・UPZ圏内を5～10kmと10～30kmに分けるなどは不要ということでしょうか？	H27.7.31		
							【長崎県】○(対象の把握)、△(避難先の調整)					
							【福岡県】確認済み					

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

スライドタイトル			完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	←「網掛け」種別	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
36	一時移転等を行う際の情報伝達	・OIL防護措置時における避難元機関への情報伝達方法を整理	47	45	△	②		【佐賀県】整理済(ただし、伊万里市は防災行政無線未整備)		薩摩川内市と同様 ・佐賀県庁、長崎県庁、福岡県庁の写真へ差替え。 ★写真と県名の差替えのみ。	H27.7.31	
								【長崎県】○				
								【福岡県】写真準備済み				
37	UPZからの避難に関する受入れ自治体との協定・受入れ手順	・受入れ自治体との協定・受入れ手順を具体的に例示	48	46	×	②		【佐賀県】整理済		・対象となる協定や手順等を確認。 ★受入先調整のためのシステムの有無。システム無の場合は全面改定。	H27.7.31	
								【長崎県】○(協定ではなく、受入市町の地域防災計画に受入について、規定)				
								【福岡県】・協定締結済み ・受入手順確認済み(広域避難基本計画)				
38	医療機関・社会福祉施設の受入先確保のための調整スキーム	・受入れ機関との協定・受入れ手順を具体的に例示	49	47	×	②		【佐賀県】整理済(福祉施設については事前マッチング済、医療機関は調整について整理済)		・対象となる協定や手順等を確認。 ★受入先調整のためのシステムの有無。システム無の場合は全面改定。	H27.7.31	
								【長崎県】△一部の施設については、未着手及び、協定の未締結				
								【福岡県】現在調整中				
39	UPZ圏内の学校・保育所等の防護措置	・対象となる教育機関を表で整理	50	48	△	①		【佐賀県】整理済		・対象となる教育機関数、児童生徒数を確認。	H27.7.31	
								【長崎県】△ 数の把握済み(地域防災計画p.153-156)、マニュアル作成が済み又は未済。				
								【福岡県】確認済み				
40	UPZ圏内における在宅の避難行動要支援者の防護措置	・対象となる在宅要援護者を整理	51	49	×	③		【佐賀県】整理済		・UPZ圏内の在宅避難行動支援者数の確認。 ★未確認の場合、早期着手が必要。	H27.8.31	
								【長崎県】△ 一部の市において、未整理				
								【福岡県】確認済み				
41	UPZ圏内の一時的移転に必要な輸送能力の確保	・移動手段の確保策を整理	52	50	△	③		【佐賀県】未整理(PPT資料のレベルであれば整理済だが、必要能力が未整理。なお、バス配置計画は作業着手済)		・隣接県、指定地方公共機関(バス会社)の車両保有台数。 ・災害時相互応援協定の記述。 ★隣接県の確認。	H27.9.30	
								【長崎県】 △ 地域防災計画の記載(p.9)のみ。協定については調整できていない。				
								【福岡県】・隣接県 未確認 ・災害時相互応援協定の記述確認済み				
42	他の地方公共団体からの応援計画	・他の地方公共団体との協定締結状況を整理	53	51	△	②		【佐賀県】整理済		・他の地方公共団体との協定締結状況の確認。 ・災害時相互応援協定の原子力災害への適用の検討。	H27.7.31	
								【長崎県】 ○(地域防災計画p.19)				
								【福岡県】協定確認済				

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

			完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	←「網掛け」種別						
スライドタイトル			記載内容等		川内 該当P	玄海 該当P	資料 現状	種別※	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
6. 放射線防護資機材、物資、燃料備蓄・供給体制													
43	PAZ圏内防護措置に備えた放射線防護資機材の備蓄体制	・備蓄拠点の整理	55	53	×	②	【佐賀県】未整理(必要数量未定)			・PAZ圏内の放射線防護資機材の備蓄体制(備蓄拠点)の確認。 ・備蓄状況を地図に図示。 ★玄海地域版に差替えが必要。 ★未整理部分の見通し如何。	H27.7.31		
							-		-				
44	UPZ圏内防護措置に備えた放射線防護資機材の備蓄・供給体制	・一次集結拠点を整理	56	54	×	②	【佐賀県】未整理(備蓄拠点、一時集結拠点、輸送手段が未定)			・UPZ圏内の放射線防護資機材の備蓄体制(備蓄拠点)の確認。 ・備蓄状況を地図に図示。 ・UPZ圏外に緊急時交付金による倉庫の整備。 ★玄海地域版に差替えが必要。 ★未整理部分の見通し如何。	H27.7.31		
							【長崎県】△(前線拠点の整備を希望)						
							【福岡県】・放射線防護資機材の備蓄体制確認済み ・地図作成済み ・緊急時交付金による建物の整備は不可						
45	原子力事業者による放射性防護資機材等の支援体制	・事業者間協力協定の整理	57	55	○	-	-		-	薩摩川内市と同様	◎完了		
46	佐賀・長崎・福岡県における行政備蓄	・関係市町の生活物資の備蓄状況、物資の供給に係る協定締結状況の整理	58	56	×	①	【佐賀県】整理済(ただし、放射線防護対策施設に置ける備蓄は未了。また、関係市町の備蓄が不足なしとできるかは不明)			・佐賀・長崎・福岡県における行政備蓄及び協定の確認。 ★未整理部分の見通し如何。	H27.7.31		
							【長崎県】△(医薬品等の供給体制等が未整理)						
							【福岡県】備蓄状況および協定確認済						
47	PAZ圏内避難時の物資備蓄・供給体制	・物資備蓄(品名・数量)、供給体制(県トラック協会等)の整理	59	57	×	②	【佐賀県】整理済(ただし、県及び市町の備蓄が不足なしとできるかは不明)			・PAZ圏内の避難時の物資備蓄・供給体制の確認。 ★玄海地域版に差替えが必要。 ★未整理部分の見通し如何。	H27.7.31		
							-		-				
48	物資集積拠点・一時集結拠点	・国からの物資を集積する物資集積拠点、UPZ圏外の一時集結拠点の整理	60	58	×	②	【佐賀県】未整理(備蓄拠点、一時集結拠点、輸送手段が未定)			・物資集積拠点・一時集結拠点の確認。 ・地図に図示。 ★玄海地域版に差替えが必要。 ★未整理部分の見通し如何。	H27.7.31		
							【長崎県】× 物資の集積拠点等の適地の選定をしていない。杓岐については、港湾、空港ともに難しい(杓岐空港は、自衛隊輸送機は着陸できない)						
							【福岡県】・要件未提示のため未確認						
49	国による物資(食料等の生活用品等)の供給体制	国による物資の供給体制の整理	61	59	○	-	-		-	薩摩川内市と同様 ・記述を佐賀県、長崎県、福岡県へ差替え。 ★写真と県名の差替えのみ。	H27.7.31		
50	国による物資(燃料)の供給体制	・国における備蓄・供給体制の整理	62	60	○	-	-		-	薩摩川内市と同様 ・記述を佐賀県、長崎県、福岡県へ差替え。 ★写真と県名の差替えのみ。	H27.7.31		
51	主な物資の種類と担当省庁、関係業界団体	・物資の種類、担当省庁、主要緊急物資、主な関係業界団体等を整理	63	61	○	-	-		-	薩摩川内市と同様 ・記述を佐賀県、長崎県、福岡県へ差替え。 ★県名の差替えのみ。	H27.7.31		

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

スライドタイトル			記載内容等	完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	←「網掛け」種別	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
7. 緊急時モニタリングの実施体制													
52	緊急時モニタリング体制	・EMCの考え方の全体像を整理		65	63	△	②		【佐賀県】未整理(ただし、PPT資料のレベルであればほぼ整理済)		・EMCの考え方の全体像及び体制図の確認。 ・ <u>空中モニタリング及び海上モニタリング体制。</u> ★玄海地域版に差替えが必要。 ★未整理部分の見通し如何。	H27.7.31	
									【長崎県】△ 整理中				
									【福岡県】平成27年度にモニタリング計画実施要領を策定予定。測定分析担当は県庁環境保全課等に設置				
53	環境放射線モニタリング体制	・県内のモニタリング体制の整理		66.67	64.65	×	②		【佐賀県】未整理(簡易線量計の整備を実施予定)		・県内のモニタリング体制の確認。 ★玄海地域版に差替えが必要。 ★未整理部分の見通し如何。	H27.7.31	
									【長崎県】△ 整理中				
									【福岡県】県内にモニタリングステーション(2局)を設置し発電所周辺の放射線量等を測定。H27年度簡易測定局を7局設置予定				
54	緊急時モニタリング実施計画	・緊急時におけるPAZ、UPZ、UPZ外のモニタリング実施計画を整理		68	66	×	①		【佐賀県】未整理(モニタリング計画作成中)		・緊急時におけるPAZ、UPZ、UPZ外のモニタリング実施計画の確認。 ★各県のモニタリング計画に差替えが必要。	H27.7.31	
									【長崎県】△ 整理中				
									【福岡県】平成27年度にモニタリング計画及びその実施要領を策定予定				
55	玄海地域の既設固定観測局及び一時移転等の実施単位	玄海地域の既設固定観測局及び一時移転等の実施単位を明示		69	67	×	②		【佐賀県】未整理(検討済のため、意思決定のみ。また、簡易線量計の整備を実施予定)		・玄海地域の既設固定観測局及び一時移転等の実施単位の確認。 ★玄海地域版に差替えが必要。 ★OIL判断のため予め整理が必要。 ★H27整備計画を反映。	H27.7.31	
									【長崎県】△ 整理中				
									【福岡県】・県内にモニタリングステーション(2局)を設置し発電所周辺の放射線量等を測定。 ・H27年度簡易測定局を7局設置予定 ・一時移転等の実施単位確認済み				
56	緊急時モニタリング動員計画	・県における動員計画を明示 ・国及び関係機関における動員計画を明示 ・保有資機材数を明示		70	68	△	①		【佐賀県】未整理(動員計画未作成)		・最新データの確認。 ・ <u>空中モニタリング及び海上モニタリング体制。</u> ★未整理部分の見通し如何。	H27.7.31	
									【長崎県】△ 整理中				
									【福岡県】国が策定した動員計画に基づき県所有の資機材及び人員を報告する				
57	九州電力による緊急時モニタリング	・モニタリングステーション、モニタリングポスト、可搬型エリアモニタの台数を明示 ・モニタリングカー等の配備状況の明示		71	69	△	①		【佐賀県(九州電力)】未整理		薩摩川内市と同様	H27.7.31	
									-	-			
									-	-			

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

スライドタイトル			完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	←「網掛け」種別		各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ懇提示 (6月予定)
8. 緊急被ばく医療の実施体制													
58	PAZ圏内住民に対する安定ヨウ素剤の事前配布	・住民数、配布済人数を明示	73	71	×	①			【佐賀県】整理済		PAZ圏内住民に対する安定ヨウ素剤の事前配布状況の確認。 ・状況を図示。 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31	
									【長崎県】× ※PAZ圏に準じた事前配布(松浦市鷹島地区:IBEPZ圏) 住民数:2,253人、配布済人数:0人(平成27年度配布予定)				
									【福岡県】PAZ該当なし	-			
	避難住民に対する安定ヨウ素剤の備蓄状況と緊急配布	・安定ヨウ素剤の備蓄状況を明示	74	72	△	①			【佐賀県】整理済 【長崎県】○ ※UPZ圏及び避難先エリア ①松浦市(診療所、市役所・支所、幼・保、小・中・高校):151,000丸、1,025g →下線部が緊急配布(追加配備)先:90,000丸、775g ②平戸市(診療所、保健所):21,000丸、150g ③佐世保市(保健所):30,000丸、200g ④杵岐市(病院):39,000丸、300g →平成27年度に緊急配布予定(学校関係等) ⑤波佐見町(役場):5,000丸、25g →緊急配布 ⑥川棚町(役場):3,000丸、25g →緊急配布 ⑦東彼杵町(役場):7,000丸、25g →緊急配布 【福岡県】避難住民に対する安定ヨウ素剤の緊急配布に備え、5か所の市関係施設に合計108,000丸の丸剤と375gの粉末剤を備蓄。 緊急配布については、糸島市が県との協議を踏まえ、配布マニュアルを作成中である。		避難住民に対する安定ヨウ素剤の備蓄状況と緊急配布の確認。 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31	
60	退避退域時検査・除染の実施地点	・退避退域時検査・除染場所を明示	75	73	△	①			【佐賀県】整理済(ただし、国によるマニュアルを踏まえ再検討を要する)		・退避退域時検査・除染の実施地点の確認。 ・具体的に実際の運用(受入可能なスペックかどうか)も考慮して確認。 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31	
									【長崎県】 × (避難退域時検査について、国のマニュアル案のみ。マニュアル案については、意見提出しているが、無用な渋滞等の原因になるのではないか。) ※長崎県の現在の緊急被ばく医療の枠組みでは、主要な避難所で救護所を設置し、スクリーニングを実施することとしている。関所を設けない。 【福岡県】55か所の避難所と30km圏外の駅1カ所においてスクリーニング検査を実施することとしている。				
61	緊急被ばく医療体制		76	74	○	-			-	-	薩摩川内市と同様	◎完了	
62	活動基本フロー		77	75	○	-			-	-	薩摩川内市と同様	◎完了	
9. 国の実動組織の支援体制													
63	玄海地域周辺の主な実動組織の所在状況	主な実動組織の所在状況を図示	79	77	×	①			【佐賀県(各省庁)】未整理(関係省庁等、実動組織との調整を要する)		・各省庁に確認を依頼。 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31	
									【福岡県】未実施				

玄海地域の緊急時対応 資料内容と確認項目一覧(とりまとめ版)

種別： ①データ収集により作成する事項、②収集したデータの加工を要する事項、③作業部会等で確認・協議を要する事項

スライドタイトル			記載内容等	完了 ほぼ完了	作業中	未着手 未確認	該当無し	種別※	←「網掛け」種別	各県の進捗状況 (各県にて入力)	右の完了期限までの完了見通し :「◎」又は「微妙」又は「困難」※ ※「微妙」又は「困難」の場合は、完了時期を記載。	今後の要確認・要作業事項 ★論点	完了期限案	プレ提示 (6月予定)
64	実動組織の広域支援体制	全国規模の実動組織の広域支援体制を図示		80	78	×	①			【佐賀県(各省庁)】未整理(関係省庁等、実動組織との調整を要する)		・各省庁に確認を依頼。 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31	
										【福岡県】未実施				
65	施設敷地緊急事態からの現地実動組織の体制	避難開始以降の現地実動組織の体制を図示		81	79	×	①			【佐賀県(各省庁)】未整理(関係省庁等、実動組織との調整を要する)		・各省庁に確認を依頼。 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31	
										【福岡県】未実施	-			
66	自然災害時等により道路等が通行不能になった場合の対応	・具体的な避難経路(陸路、航路、空路)		82	80	×	②			【佐賀県】未整理(実動組織との調整を要する)		・避難経路の確認(陸路、航路、空路) ※特にヘリポート適地は最新版かどうかを要確認 ★玄海地域版に差替えが必要。	H27.7.31	
										【長崎県】 × 複合災害時の輸送体制については、未検討。				
										【福岡県】状況に応じて柔軟に対応(広域避難個別計画等) ※ヘリポート適地確認済み(福岡県緊急消防援助隊受援計画 H24.4.1)				
67	自然災害時等により道路等が通行不能になった場合の対応	・具体的な避難経路(陸路、航路、空路)		83	81	○	-			-	-	薩摩川内市と同様 ・記述を佐賀県、長崎県、福岡県へ差替え。	H27.7.31	